



2

みずみずしさ、さやまナンバーワン 大野ぶどう

大野ぶどうのおいしい季節がやってきました。代表的な品種のデラウェアをはじめ、シャインマスカットなどの大粒の品種も栽培されています。大野産デラウェアの糖度は23〜24度という驚異的な甘さ。デラウェアをつまむと、芳醇な香りととろける甘さが口いっぱいに広がります。

8月下旬ごろまで、直売所には農家の人たちが1年間丹精込めて育てたぶどうが並びます。また、ふるさと納税の返礼品にも登録されています。

大阪狭山市の夏の風物詩を、ぜひ楽しんでください。

1

ざぶざぶ、ざぶ〜ん 東幼稚園プール遊び

市内の幼稚園でプール遊びが行われました。東幼稚園では、3・4・5歳の3つのクラスに分かれてプールに入ります。

子どもたちは、始めに体や頭に水をかけて慣らしたあと、先生の言うことをきちんと守りながら、みんなで手をつないでぐるぐる回る流れるプールをしたり、いろいろな動物になりきったり。最後は水鉄砲や水車などのおもちゃで遊びました。

初めは顔を水につけることに慎重だった子も、遊びを通して怖さを忘れるくらい全力で楽しんでいました。



広報誌に掲載したあなたの写真を差し上げます。希望する人は、市役所広報プロモーショングループへお越しください。

5

あなたは何色、十人十色 わくわく講座～パーソナルカラー～

6月21日、ぽつぽえんで「わくわく講座～パーソナルカラー～」が開催されました。カラーの診断では、目や肌の色などが材料になります。四季ごとに分別されるパターンの布を体に当てながら、個性が引き立つカラーを診断。自分の色が見つかったときのお母さんたちの表情が輝いていました。

4

食べるって大切、楽しい！ さやまっ子食育教室

7月9日、保健センターで「さやまっ子食育教室」が開催され、19人の小学生が参加しました。紙芝居を鑑賞し、食べることや寝ることなどの大切さを学んだ後、ピザづくりに挑戦。生地をこねたり、ウィンナーやピーマンを切るなど手際よく調理を進めていました。子どもたちの表情からおいしさが伝わってきました。

3

みんなの大文化祭！ さやりんフェスティバル

6月26日、SAYAKAホールで「さやりんフェスティバル」が3年ぶりに開催されました。ホワイエでは芸術作品が展示され、大ホールの舞台では、13の団体や出演者、市特命大使の西浦秀樹さんがそれぞれ歌や楽器の演奏、ダンス、ミュージカルなどを披露し、観客は地域の皆さんの活躍を楽しみました。